

KOLA

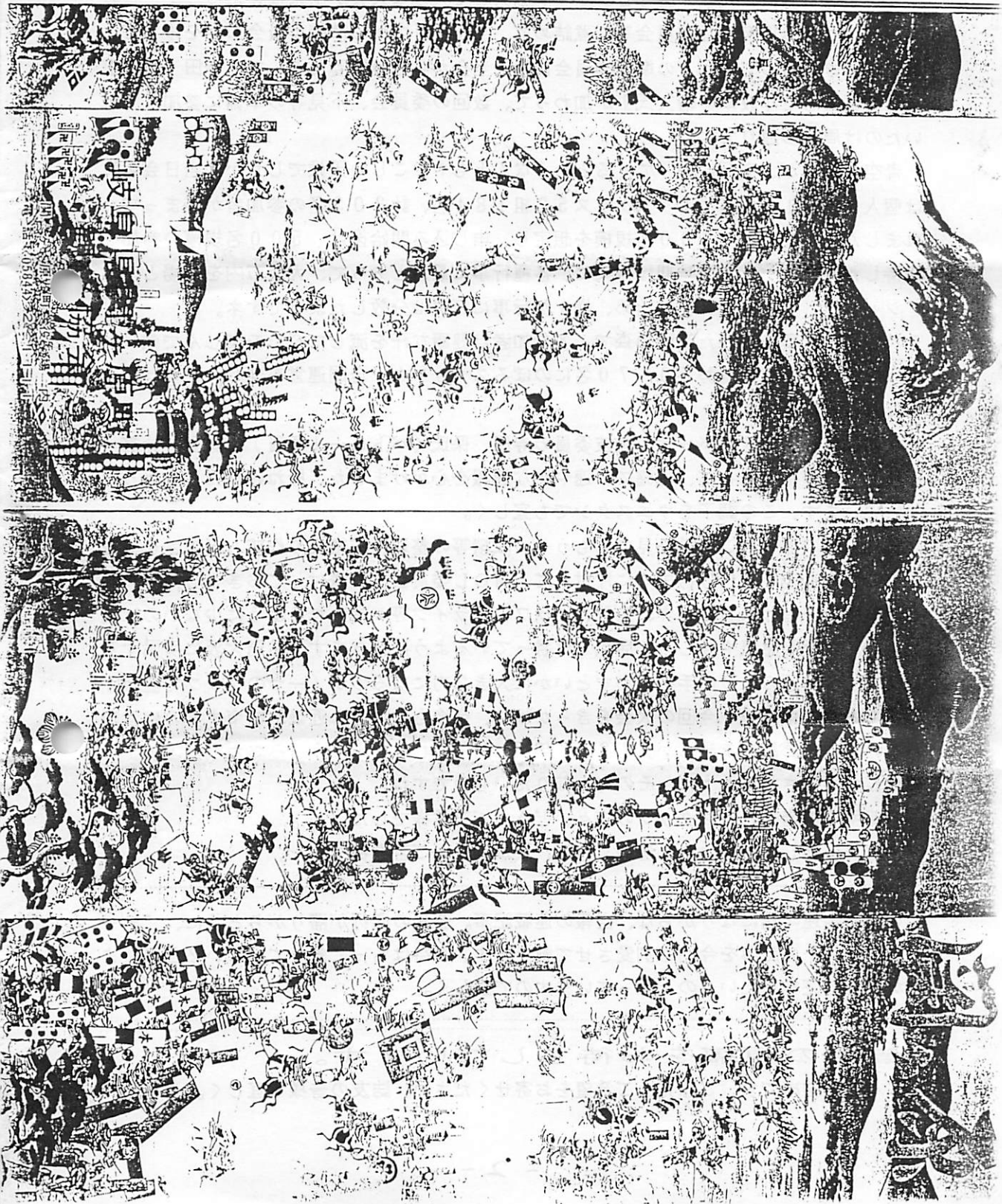
岸和田オリエンテーリング協会

編集部 〒596

岸和田市西之内町508

1988 寺田 保

第64号 発行 11.7



昭和63年度

オリエンテーリング箕面大会

S63.10.30・会場：箕面市萱野北小学校

昨年今の時分に、大阪の各OLクラブが協力して大きな大会が出来ないだろうか？との案が出され、以後府OL委員会等で煮詰めて、今年6月頃から準備委員会に場を移して、準備してきたものです。この準備委員会には、当会からも競技委員として「寺田 保氏」会場委員として「坂本 晴文氏」が加わって、数回の委員会、下見等の準備に参加して戴いたのは周知の通りです。

青空と雨雲が、交互にやってくるというなんともややこしい天候でしたが、当日会場には個人クラス119名、トリムクラス52組184名、計303名の参加者が集まってくれました。当初は1,000名規模を想定し、申し込み開始後は500名規模の参加を期待したのですが、この時期は行楽に、各種行事に最適とあって、大阪市内を会場とする“ジャンボ、ウォーキング”始め、様々な行事に府民は分散したようです。それでも、紅葉を始めた箕面の森で、各参加者は健康な汗を流してOLを楽しんで戴いたようです。もちろん総勢50～70名にのぼるスタッフも、合同運営を楽しんだのは言うまでもないことです。

私達KOLAのメンバーは、競技委員の寺田 保氏（パトロール要員）を除き、計算・速報センターを担当して、正確で、速やかな速報を心がけました。概ね好評だったように聞いています。この調子をウエスタンでも宜しく。

また、他の係りのご苦勞を見て、もう一つ成績等の整理、成績表の作成も担当させて戴き、こちらも翌々日(11/1)までに片付けて、府OL委員会まで送付しておきました。

東高西低を言われるOL界、人数、クラブ、テライン等々言われるように少ないのは確かです。しかし意気や高し！ 活気では勝っているように聞きます。私達大阪に所属するクラブも、今回のように手を合わすといかに大きな力になるのか（一つのクラブで匹敵する所もありますが…）今回の大会をきっかけに、今後も大阪が、近畿が結束するのは素晴らしいことだと思いませんか。1997年頃に開催されるであろう“みおつくし国体？”でOLが実施されるように、その力になりたいものですね。

各部所を担当されたスタッフの方々、どうもご苦勞様でした。

準備委員として参加された皆様、寺田、坂本両氏もご苦勞様でした。

いつも中途半端になりがちな、会報の連載記事。会報の発行が滞りがちと共に、“テピング関係”の記事を今回も割愛させて戴きます。期待はもって戴いていない？と思いますが次号で完結したいものと思っていますので宜しく。

皆様の原稿をお待ちしています。

なんでも結構です。ご意見、ご希望をお寄せください。誌友の皆様も宜しく。 <S>

当日は、朝のまだ明けやらぬうちに、自宅を出発して一路関ヶ原へ。

車の運転は相棒に任せて、あれよあれよと言ってる間に、関ヶ原インターチェンジに到着。会場までは細い道をくねくねと、だが 駐車場はすぐだった。

吉備路のメンバーが前夜からの野営らしく、テントから抜け出して朝食をすすっていた。おはよう——。我々もさっそく後生盤にあずかった。

一時間ほど車で体を休めて、大会会場である関ヶ原北小学校へ。とぼとぼと長い道のり、途中スタートへ向かう人たちと対行する、中に知った人たち。「ガンバッテ！」 10時54分のスタート、着替えをすませいざスタート地点へ。だが、陸橋を越え、道を右へ左へ、線路を越え、高い橋を渡り、また線路を渡りスタート地へ、これまた長い行軍であった。

今回のスタートはColor(色)分けによって、運営を簡便にするとともに参加者もスタートが分かりやすくしていました。

1番ポスト、道を回ってやって来たがNo. が違う、もう一度元の道へ降りて出直すのが鉄則、地図を食い入るように見るがもう一つ読み取れない、気の焦りが混乱を引き起こす。よくよく見れば分かりやすいピークにある。ようやくピークに登り詰め先へ、あれレ！ 崖のような下り、遥か下の方でランナーの音、戻るに戻れぬこの気持ち。えい、杉の木を支えに命がけでずり落ちるように、この時ほどコンパスが邪魔になることがない。

2番〜3番ポストへ新幹線とランナー勝負する時も、自ら勝負を放棄して、先人未踏の山岳コースに挑んでいた。なぜ道走りを考えたのに女性の後に続いたのか、普段ランニングのトレ不足のせいで、歩きの一見近い直線に魅力を感じた。

何故か崖の中腹の様な所にポストが、足を滑らせ少し足首が痛い、4番ポスト中盤で体力いや、足力(あしりき)の限界が近い。ロイヤルゼリーのお世話になる。同じように谷の底で喘いでる人がいる、見るに見かねて予備のゼリーを一つ、わが身を考えると、「ああ しまったかな？」

道を起点に、上り下りが激しいが4、5、6ポストクリヤー、そして何でもない8番ポスト(小道の曲がり)で、パンチしようとしてあわてたか、土止めの階段で足首をこじてしまった。その後地図よく見ていなかったのか、大勢の走っていく方へ足を引きずってついて行った、しばらく行った所で、どうも様子が違う反対の方向へ来ているらしい、かっこうが悪いが戻らねば、傷みをこらえてかけもどる。

ランが長くつづいて、最後にとどめの階段、太股がけいれんして足があがらない。何人もに置いて行かれる、中に、優しい言葉「がんばってね！もう少し。」

オリエンテーリング関ヶ原大会

1988.10.09

関ヶ原は、過去「中日・東海ブロック」「上級指導員養成講習会」等で経験したテラインでした。地図は“セミプロ”の作成に因るものとなり、更に精密になっていました。ただ、“そのセミプロなるが故に”と言って良いのか、私が調査するなら当然＝小径＝と取ってしまうような所が、記載の無い通行可能度での表示になっていたりして若干見づらくなっていました。ある人と話していると、“外国では取らないような所を、日本では小径等で記載している例が多い”とか。情報、レベルの違いを感じます。もっと勉強に励まなくっちゃ！

さて、当日午前5時に出発した私達2名（瀬戸、寺田タ）は、予定通り指定駐車場に到着。いつものように…か、またまたなのか野営をしていたOLC吉備路の皆さんに合流させてもらい、朝食用のパンを御馳走になって出陣を待ちます。その間、これまたいつもの“コンターズの游氏”“OLPの皆さん”“大阪OLCの皆さん”等々、OL仲間との語らいを楽しみます。OLは、競技と共にこの仲間達との語らい、友達付き合いも大いなる魅力になっているんですよ。人と話す、知り合う…人生が豊かになってくるようです？！

KOLAの皆さん、もっともっと出かけて行って楽しんでみませんか！ 私達に声を掛けてください。一緒に行きますよ。一度その楽しさを感じたら……“貴方もOL虫！”

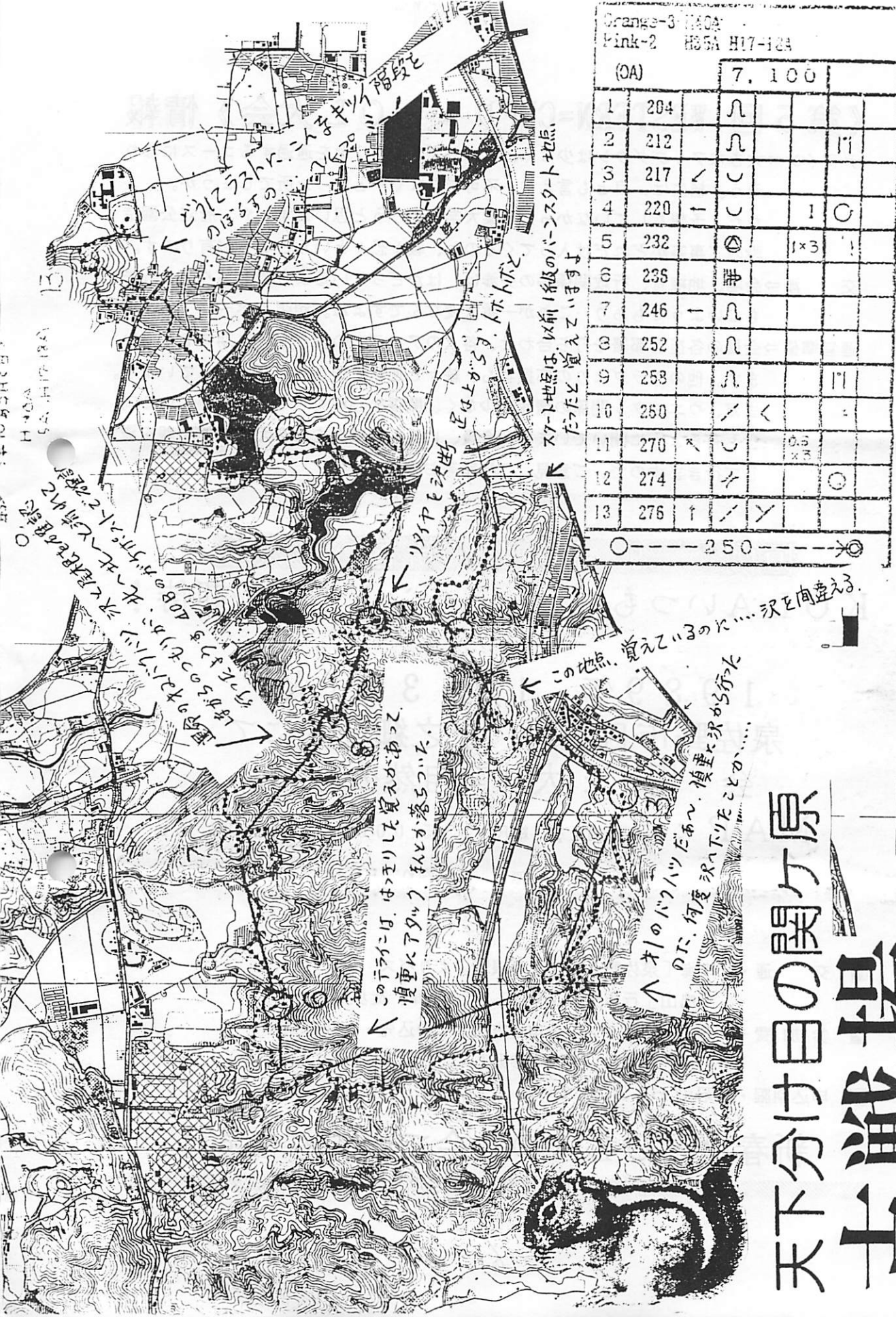
さてさて、競技の方は過去2回と同じ、途中で大ボカ。OL用語？で「どつぼった～！」慎重に、慎重にと進んでいたのが、逆回転。ここで間違いがないとの思い込み。駄目ですね。いつものミスです。ひとつミスを犯すと、徐々に頭はパニック！ 冷静に、冷静にと一生懸命に務めてはみたものの、体の疲労と正比例。またまた沢、尾根のチェック間違い、オーバーラン。また昇って降りての繰り返しを思うともうパニック！ リタイヤしてゴールへと思って地図を確認すると、やっぱりコースに行くのがベスト。タイムはともかく残りポイントをチェックしながら何とかゴール。しばらくして速報を眺めると“ベナ1”多分8か9のポストだろうね。関ヶ原ではどうしてこううまく行かないのだろうか……反省しきり。

意外ときついアップダウンのテラインに、情けないガラス？の腰は悲鳴をあげそうになり翌日のリレー大会は残念ながら、欠場させて貰うことにしました。150チーム程の出場でなんとか出たかったのですが、大きく傷めてしまうと、また難儀なものですから…。

競技には出場出来ませんが、ウエスタンカップを控え、大変参考になりそうな小人数でのリレー大会運営を見学させていただきました。このリレー大会での専従運営者は、なんと4人なんですよ。もちろん村越氏始め一人一人が数人分の働きが出来るトップオリエンティアーであり、競技参加の学生諸君の応援を、うまく配置していた事が運営を可能にしています。

しかし、力量には少々（?かな）劣るものの、私達にとっても難しく考える事なく、競技面でのミスを、完全に無くすことに全力をあげて、他の運営は大いに楽しんだら良いものと思います。但し、会員全員の力が必要であって、一人欠けても…とは、決して思わないで下さい。貴方の力を大いに期待しているのですから……

（瀬戸）



Orange-3 H60A
 Pink-2 H85A H17-124

(OA)		7, 100	
1	204	∩	
2	212	∩	∩
3	217	∨	∩
4	220	∩	∩
5	232	⊙	∩
6	235	∩	
7	246	∩	
8	252	∩	
9	253	∩	
10	250	∨	∩
11	270	∨	∩
12	274	∨	∩
13	276	∨	∩

○-----250-----○

581-111-25
 54-404

この地形には、ほとりした覚えがある。
 慎重にアタック、おとが落ちた。
 山が2つあり、400mの山が2つある。
 山が2つあり、400mの山が2つある。

この地形には、ほとりした覚えがある。
 慎重にアタック、おとが落ちた。

スタート地点は、以前1級のパースタート地点。
 たったと、覚えておきます。

この地点、覚えておいた... 沢を内陸へ。

↑ 木のボウハツである。慎重に沢から行く。
 のに、何度沢へ下りたことか...

天下分け目の関ヶ原 古戦場

《第5回 WESTERN=CUPリレーOL大会》情報

デザイン⇒大きなアップダウンは少なく、3つの大きなエリアを通過するコースになり

そう。植生は、良とも言えなく不可でもなく…と言った所でしょうか。

ただ、予想もしていなかった職業大学（だろうと思います）や、府立公園造設の工事等がどれだけ入ってくるのか、戦々恐々というところが有ります。

交 渉⇒会場、地権者、行政関係等の交渉は、はかどっているようでもあり、そうでないようでもあり…これが一番大変なんですよね。頑張るべ～

運営準備⇒会員の各担当部署を打ち合わせ、各人のアイデアの絞り出しに期待をしています。他のクラブよりの応援者も、続々と連絡を頂き頼もしく思っています。まだ、ウエスタン関係の情報が少なく、開催の心配をいただいている向きも有るように聞いています。今後、いろんな機会をとらえて関連情報を流して行きますので、ご意見、ご提案等お寄せ下さい。

恒例の89 KOLA新春OL大会

KOLAいつものOLイベント乞うご期待！

1989年 1月 3日（火）

泉佐野市日根野、上之郷地区にて

会 場 : 大井関自然公園（予定）

MAP : NewMap 縮尺1:15,000 等高線間隔 5m

通行可能度 無し 3色刷り B5横判 調査 S63.5

- 交 通・・・南海「泉佐野」JR「日根野」よりバス
「犬鳴山」行き乗車「東...上」下車。徒歩5分
- 参 加 費・・・形式・・・クラス・・・申込方法・・・申込先・・・問合先・・・
その他 詳細は 要項を参照して下さい。
- 申込期限・・・昭和63年12月24日 必 着

新春はKOLAの大会で始まります！

大会いんほおめ～しょん

⇒詳細は事務局まで「☎37-3094瀬戸」

- 11月13日(日) §★公認 OL愛知大会(県OL委)岡崎市 当日0
20日(日) 京都カップ第3戦(京都OLC)宇治太陽ヶ丘 個4・ト1
20日(日) §第15回宝塚市OL大会(市OL協会)宝塚市 個6・ト6
23日(祝) 再度山OL大会(豊中OLC)神戸市 個3・ト3
23日(祝) ◎ウエスタンカップリレー試走～予定(KOLA)
- 12月 4日(日) 第16回愛知大OL大会(愛知大OLC)岡崎市 個6・ト1
11日(日) §関西学連第4回定例戦(学連・神戸大)神戸市 個6
11日(日) §'88 OL志摩大会(松阪OLC)志摩郡阿児町 個6・ト4
18日(日) 関西学連新人戦(学連)豊能町
25日(日) §OL豊能高山大会(ふるはうす)豊能町 個11・ト3
25日(日) ◎ウエスタンカップリレー試走～予定(KOLA)
- 1月 3日(火) §KOLA'89新春大会(岸和田OLA)泉佐野市

§印大会=要項有り

オリエンテーリングちょっぴりニュース

☆ 今回も宝塚市のオリエンテーリングのご案内 11月20日です。

会場はいつもの西谷中学校。JR武田尾駅から臨時無料バスが出ていますが、今年も車で参加したいと思います。駐車場も用意してくれています。何よりも、参加賞の票に、優勝カップ、メダル等を持って帰らなくっちゃ～ネ?!

個人で、グループで、家族で参加してみようかな…と思っている方、ご連絡下さい。一緒に行きましょう。時間は午前7時頃の出発になる模様。

☆ カメラマン求む? 各地の大会等に参加をして、その報告等で雰囲気味わってもらおうと、いつもカメラをぶらさげて行きますが、なかなか写せません。それもそのはず自分が走るのですから、カメラをぶらさげて行く訳には行きません。さっ爽とした? スタート・気力を振り絞ったゴール、シャッターチャンスは有るのですが……

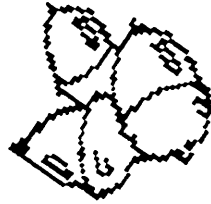
☆ 恒例 KOLA'88新春大会 新春 1月 3日です。

今、大西・寺田ツ両氏が、主担となって計画をねっています。その回りで“ああしよう”“こうしようよ”と、かまびすかしいのですが、いわく今年はおモチは無し。モチつきのなんとシンドイことか。そうだ瀬戸君の家でつく時に一緒についとてもらって当日焼いたらいいんだ…とか…。さてさてどうなることか?!

アレ? OLの内容についての話が出ていないよ～?! どうすんだ～

何はともあれ、参加の皆様、1月3日はKOLAの新春大会で大いに楽しんで下さい。

ライバル考



T. SETO

ライバルとは、そう“好敵手”と訳される事が多いようです。今年は余り多くの大会には出掛けられず、私の“好敵手”である方々と競い合うことが少ないのですが、その半面“ライバル=好敵手”とさせて載いて良いのだろうか？と自問することがあります。

ライバルとは、その力量が匹敵していて、且つお互いの力を高めあえる仲では無いのだろうか？と。その伝で行くと、私が“ライバル”と目している方々には少々とも失礼では無いだろうか。

ライバルとは、同じ土俵で競い合い、一分一秒でも勝りたいものです。同じ土俵で無くとも、同じ条件に置き直して考えてみる事もあります。一分一秒でも勝ろうと思えば、それなりの努力が必要です。自分自身その努力をしているのか？…否、足を痛めた、腰を痛めたと言ってトレーニングを怠っていました。

ライバルとは、いつまでもついて行きたい。離されたくない。“気分は晴れです…”は、あるラジオのタイトルですが、私も言いたい！“気分は晴れです…オリエンテーリングはすばらしい！”と……。

ライバルの皆さん、今後も宜しく。いつも仲良く“スタート”と共に激しい競争があり、高次元の競争が出来ますように……私は頑張りますよ。

因に、私が“ライバル”と目しているのは……お解りですか？ 貴方ですよ。

毎日、新聞を読んでいますか。私は仕事柄か、趣味なのか？一日に3～4紙に目を通していることになります。結構おもしろいものですよ。同じ事件でも新聞によって若干の違いが有り、そこから客観的に見られることも有ります。

また、各新聞の一番の楽しみは“余禄～毎日新聞”“天声人語～朝日新聞”なりのコラム欄を読むことですね。コラムニストと言うのでしょうか、多くの物事に精通し、時と場所と内容に富み、且つウィットに富んだ800字程の文章を記す。この《あいみんぐ》も、こうありたいものですネ。 <S>

天下分け目の関ヶ原 古戦場

(岐阜県不破郡関ヶ原町)

日本オリエンテーリング委員会公認

1988年10月9日

オリエンテーリング関ヶ原大会

ALL CONTROLS 76



H35A 7,100 S→04→12→17→20→32→36→46→52→58→60→70→74→76→G
(瀬戸 照久)
H40B 6,300 S→05→15→25→33→36→47→54→60→64→74→76→G
(寺田 保)

主要道路、歩道橋	〇・△・▽	こぶ、みぞ、穴、小凹地
建設中の道路	〰〰〰	通行不能のかけ
道	—	岩がけ、土がけ
小	—	川、小川、溝、せき
小	—	池、井戸、湧水点
小	—	溝、細い湿地
鉄道、トンネル	—	開けた湿地、湿地
植生界	—	濡れない湿地
通過不能の橋	—	立入禁止の開けた土地
旧陸軍壕跡(通過可能な橋)	—	立入可能な開けた土地
可上(並行して道がある)	—	果樹園・茶畑
鉄道、送電線	—	植林地・荒地・伐採地
高塔、小塔	—	民家等の敷地
建物、小屋、ビニールハウス	—	走行容易
墓、塚	—	通行可能
ほこら・記念碑、炭焼釜跡	—	通行困難
岩、岩石地	—	駐車場、建物密集地
等高線、まつた、傾斜線	—	入場有料の施設(立入禁止)